



あいあい

令和5年
11月号

令和5年度 荒川SC安全就業標語 》》 なれた道、いつもの角に危険がひそむ。

編集・発行：公益社団法人 荒川区シルバー人材センター 〒116-0012 荒川区東尾久4-32-7
Tel.03-3810-1141 Fax.03-3810-5750 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/arakawa>

会員数(理事会開催日：令和5年10月18日現在) 1,624人(男性：986人・女性：638人)

令和5年度 安全大会が開催されました



メインテーマ ▶ 楽しい運動で能力アップと事故ゼロをめざす

令和5年10月2日(月)、サンパール荒川小ホールで安全大会が開催され、90名の参加者がありました。平沢会員の司会(写真①)で会は始まり、「小林雅彦会員の安全就業取組事例」(写真②)「小林信行会員のヒヤリハット事例」では、ヒューマンエラーという人間の思い違いや判断ミスに起因するなどの詳細な分析に驚きました。続いて野口委員長の発声で安全宣言を唱和(写真③)、「脳力アップ教室」で体を動かし脳を刺激(写真④)、荒川警察(写真⑤)から区内の自転車事故状況等の報告があり、参遊亭遊助氏の落語では、会員さんの飛び入り小咄挑戦(写真⑥)もあり、大いに笑いました。この大会で安全対策や健康管理について学ぶことができましたと思います。(文：結城／写真：松井)



写真①：開会の様子



写真②：事例紹介



写真③：安全宣言唱和



写真④：脳力アップ教室



写真⑤：荒川警察の報告



写真⑥：参遊亭遊助氏

ヒヤリハット事例記入用紙回収結果(対象者数71名)

▼「あり」と回答した方のヒヤリハット事例(一部掲載)

- ・横断歩道を歩行中に、スピードを出した自転車に轢かれそうになった。
- ・自転車で走行中、側道から急に自転車が逆走・右側通行してきた。
- ・就業中、信号を無視した自転車が児童の前を横切りヒヤリとした。
- ・児童を乗せたままの電動自転車から保護者が離れた際、自転車が転倒しそうになり咄嗟に手を出したが支えきれずに転倒した。

※このように自転車に関する事例が多くみられました。みなさん気を付けましょう!

用紙未提出……………34名(47.9%)
 記入用紙提出済…37名(52.1%)
 →ヒヤリハットあり 12名(32.4%)
 →ヒヤリハットなし 25名(67.6%)



10月の就業機会促進強化月間の活動について

“シルバーフェスタ”



▲写真①：出張入会相談

センターでは10月が就業機会促進強化月間となっています。今年度は、ふらっとにっぽり3階多目的スペースで「シルバーフェスタ」と銘打って10月16日(月)から10月20日(金)の5日間開催しました。

PR用パネルの展示とお仕事募集コーナー、出張入会相談(写真①)も常設いたしました。10月17日(火)と10月18日(水)の2回「手芸教室」アコーディオンポーチの制作(写真②)、10月19日(木)には女性向け「スマホ教室」(写真③)を開催し、19名の方に参加いただきました。また、常設の来場者参加型「eスポーツコーナー」ではモニターの前で少し体を動かしながらボウリングなどの対戦型ゲームを本気になって楽しんでいただきました(写真④)。



▲写真②：手芸教室



▲写真③：スマホ教室



▲写真④：eスポーツ

秋のもみじ会を開催



10月3日(火)、第9回もみじ会が秋晴れの空の下板倉ゴルフ場で、和気あいあいの中開催されました。

18名が参加(新入会4名)し、参加3回目の河原会員が優勝して、事故もなく終了しました。次回は来年3月下旬を予定。(鈴木)



集合写真



河原会員

理事会だより

令和5年度第7回定例理事会(10月18日開催)



今月は新たに18名の入会者が承認されました。

令和5年9月分事業実績は、前年度同月と比較し1.1%の増加となりました。

編集委員コラム



先日、友人と舟木一夫さんのコンサートに行きました。眼鏡を忘れたので表情はぼんやりでしたが、歌声は昔のまま。曲の間にボソボソと喋りながらの2時間弱でしたが、一緒に口ずさめる曲もありホントに楽しかったです。好きなことを永く続けている秘訣が知りたくなりました。Y